

武豊町議会議長 石川 よしはる 殿

武豊町議会議員 石原 壽朗

一般質問の通告について

令和8年第2回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
<p>1. 改正道路交通法(青切符制度)について</p>	<p>【趣旨説明】 今年4月に青切符(交通違反通告制度)が導入された改正道路交通法は、特に高齢者や学生の利用が多く専用レーンの設置が難しい本町において、この制度が住民生活に与える影響は小さくありません。 制度の円滑な運用には、町としての周知や教育、相談体制などが不可欠であり、警察とのこれまで以上の連携も求められます。 そこで、改正道路交通法(青切符制度)について、以下5点を質問する。</p> <p>【質問事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 改正道路交通法の内容や青切符制度の対象行為など、住民への周知はどのようになっているか。特に高齢者や学生など、自転車利用が多い世代への情報伝達方法はどうか。</li> <li>② 町内での自転車関連の事故の発生状況はどうか。また、青切符導入後の警察との情報共有体制はどのようになっているか。</li> <li>③ 今回の改正や新たな制度の導入を受け、学校や地域と連携した交通安全教育をどのように強化していくのか。青切符導入を契機に、教育内容の見直しや新たな取り組みを検討しているか。</li> <li>④ インフラ整備として、危険個所の改善や標識の見易さ、エリアによっては自転車レーンの整備など、違反を減らすための環境整備をどのように進めるか。町としての優先順位や計画はあるか。</li> <li>⑤ 青切符制度の導入により、住民からの相談や問い合わせが増える可能性があるが、町として相談窓口や情報提供体制をどう整えていくか。</li> </ol>
<p>2. 防犯力の一層の強化に向けて</p>	<p>【趣旨説明】 本町における刑法犯の認知件数は年々増加傾向にあり、前年度は230件を超える状況となっている。内訳をみると、特殊詐欺被害は前年の2倍に増加し、自転車盗などの身近な犯罪も依然として高い水準で推移している。 安心安全なまちづくりを進めるうえで、こうした犯罪発生を抑止し、住民の不安を軽減することは行政に強く求められる重要な課題であり、防犯力の一層の強化に向けて、以下3点を質問する。</p> <p>【質問事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 特殊詐欺防止装置購入費補助制度は、これまでどの程度活用されているのか。また、制度を利用した住民からの意見や改善要望は把握しているか。</li> <li>② 防犯カメラ設置費補助金は、現状では一般家庭が対象外となっている。家庭用防犯カメラの設置も地域の防犯力向上に寄与すると考えるが、購入費用の一部を補助対象とする考えはないか。</li> <li>③ センサーライト、防犯ガラス、自動車盗対策のハンドルロック、ナンバープレート盗難防止用ネジなど、犯罪抑止に効果のある防犯用品は多岐にわたる。これらの普及を促進し、まち全体の防犯力向上を図るため、購入費用の一部補助を検討してはどうか。</li> </ol>